

戸田市郷土博物館ビジョンの 進捗状況について

戸田市教育委員会事務局
生涯学習課



戸田市立郷土博物館のシンボルマーク
「ミミズクマーク」

令和4年度に行った 新たな取組について

- 1 戸田市デジタルアーカイブ
- 2 常設展示室音声ガイド
- 3 文化財企画展
- 4 小学3・6年生博物館授業
- 5 近隣学校との連携（アート展示）
- 6 彩湖自然学習センター25周年企画展
- 7 3年生センター授業の再開
- 8 近隣商業施設との連携

1 戸田市デジタルアーカイブ

デジタルアーカイブとは？
 文書や文化資源などを電子データ化し、それをデータベースとして提供すること



図書館ホームページのバナー、郷土博物館ホームページのバナーから入ることができます



ジャパンサーチとの連携



ADEACのシステムを利用して公開




TRC-ADEAC（株）が運営する、デジタルアーカイブの検索・閲覧を行うためのプラットフォームシステム

連携



国内の幅広い分野のデジタルアーカイブと連携し、多様なコンテンツをまとめて検索・閲覧・活用できるプラットフォーム。国立国会図書館がシステムを運営

キーワード検索で全国各地のデジタル化資料を横断的に探し出し、閲覧
 ↓
 検索結果から戸田市デジタルアーカイブの該当資料へ直接アクセス
 ↓
 戸田市のPRにつながる



文化財の所在地が地図上で確認できます。

文化財の写真やその説明が見られます。写真をクリックすると拡大されます。

関連したパスファインダーを見ることができます。

調べ方案内 作成者: 戸田市立図書館 / 作成日: 2017年3月23日

梅の木稲荷について調べるには

F335-0021 戸田市大学新館1707 敷442-2800 HP <https://library.toda.saitama.lg.jp/>

梅の木稲荷¹⁾は、大正時代初期に信仰を集めた旧世目村の流行神²⁾です。当時の新聞に、梅の木稲荷で起きた不思議な現象や、商売繁盛の御利益を求め東京から多くの参詣人が訪れたことが取り上げられています。

①一本によって、梅木稲荷、梅の木稲荷、梅之木稲荷、梅ノ木稲荷等表記が異なります。
②何らかの理由で突然流行した神で、急速に衰退することが多く、宗教学者が関与するのが特徴です。『日本民俗大辞典』p.293、『角川日本文化辞典』p.627。

※当館で調査し、整理している「梅の木稲荷」に関する資料は、「梅の木稲荷」に関する資料一覧にて紹介しています。

子どものためのしらべかたガイド²⁴号「梅の木稲荷」

～戸田の歴史～
うめ いなり
梅の木稲荷
しらべかたガイド
について調べたい

戸田市内の人々の中にある「梅の木稲荷」といういなりの神は、大正時代、おまじりするといふことがあるとうわさになっていました。新聞にも取り上げられ、北海道や東北からもたくさんの方がおまじりに来るほど、にぎわっていたそうです。

しらべかたガイド (パスファインダー) とは?

あるテーマについて調べる時に役立つ資料や情報の探し方の手引き。図書館では戸田市に関するテーマを中心に様々なパスファインダーを作成している。

～戸田の歴史～
戸田の水害
しらべかたガイド
について調べたい

戸田市は、これまで
どんな水害にあっているの?

○編「我が町の災害アーカイブ」調査報告書
p.44-45「戸田町」に起こる水害-土砂災害年表
p.60-64「我が町の災害アーカイブ調査員」
No.1-4 戸田町史40年水害、No.1-9 戸田町史43年水害、No.1-4 江戸の水害通覧、No.1-7 水害の歴史、No.4 戸田町史41年水害
①水害被害 ②水害の歴史、2017年 15頁 208頁


★「新刊」第20 西村新編
p.18-21「明治時代の水害」
p.237「水害-地味年表」
戸田市立図書館、2004年 210頁 213頁

★「戸田のいまむかし」
p.244-246「たびかざる水害」
戸田市、2009年 218頁 219頁

※一部抜粋

パスファインダーのおすすめポイント

- 過去に子どもたちから質問が多かったテーマで作成。
- どの本の何ページに載っているのかすぐわかる。
- 小学校中学年以上の子が分かるように作られている。
- 掲載されている資料が学校の図書室になくても市の図書館で見ることができる。
- 情報の探し方の参考になる。



小中学校への周知



いくつ、知ってる?

戸田市立図書館では
電子図書館
やっています。

お持ちのスマホ、タブレット、パソコンからいつでも、どこでも、簡単に調べることができます。検索履歴も残ります。検索履歴も残ります。検索履歴も残ります。

- 夏休み期間(令和4年8月)に、小中学校の保護者宛配信メールでデジタルアーカイブと電子図書館に関するチラシを配布
- 学校から小中学生に配布しているパソコンのWebブラウザのブックマーク(お気に入り)にデジタルアーカイブと電子図書館を追加

2 常設展示室における音声ガイド等の導入

●音声ガイド「ポケット学芸員」について

「ポケット学芸員」は、展示資料に付けた解説やナレーション、動画などを楽しむことができる無料のアプリ。

ポケット学芸員アプリは、IOS版とandoroid版があり、AppStoreとGooglePlayで無料でダウンロードすることができる。



QRコード



令和 4 年 1 1 月から運用開始

【主な対象展示資料】

- 1 子安佛道標
- 2 十三菩提式土器
- 3 縄文人骨
- 4 戸田の地層標本
- 5 壺形土器
- 6 戸田村道路元標
- 7 三代目戸田橋のブラケット
- 8 荒川水系戸田周辺の漁撈用具
- 9 肥船



※対象の展示資料は、今後増やしていく予定

音声アプリの利用方法

①最初の画面で地域から選択するか、キーワード検索で「戸田市立郷土博物館」と入力



②博物館のプロフィールが表示されるので、リストかガイドを選択



③ガイドでは、展示資料に付けられた番号を入力する



④各資料のページから音声や解説文など関連する情報を取得できる



3 文化財企画展

●文化財企画展「ここまで分かった！戸田市の埋蔵文化財最新情報展」

近年の発掘調査成果や収蔵庫で眠っていた土器を中心に、縄文時代から近代までの遺物・遺構を取り上げ、戸田の暮らしや生活の変遷を最新の研究成果とともに紹介した。

共催：公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団

会期：令和4年6月12日（日）～7月31日（日）

会場：郷土博物館 3階 特別展示室

入場者数：1,315人

YouTube市公式動画チャンネル「戸田市TV」で、生涯学習課文化財ゆるきゃら「はにわくん」と「はにこちゃん」が登場する展示開催案内の動画を配信。

「戸田市TV」

<https://www.youtube.com/todacityTV>

展示開催案内動画配信



4 小学3・6年生博物館授業

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から来館による授業は行わないこととし、小学校の社会科授業の進み具合に合わせた内容での「オンライン授業」を実施。

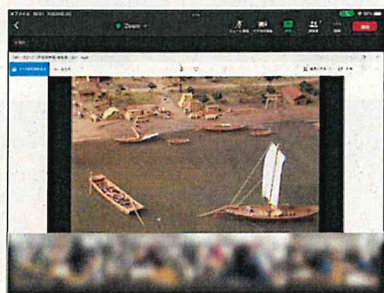
【小学6年生】

- ・実施時期：令和4年11月
- ・実施内容：江戸時代の戸田はどんなところ？
- ・実施数：12校39クラス 1,413人

【小学3年生】

- ・実施時期：令和5年2月
- ・実施内容：昔の道具を見てみよう～今と何がちがうかな？～
- ・実施数：12校44クラス
- ・資料貸出：授業の時期に合わせて、昔の道具の貸出しを実施

Zoomによるオンライン授業



昔の道具の貸出し



貸出先小学校	貸出時期	貸出資料名
戸田市立戸田東小学校3年生	R5.2月	洗濯板、たらい、炭火アイロン、火熨斗
戸田市立戸田南小学校3年生	R5.2月	洗濯板、薬研
戸田市立新曽小学校3年生	R5.2月	鍬、背負い桶、たらい、洗濯板、藁草履、薬研
戸田市立笹目東小学校3年生	R5.2月	炭火アイロン、火熨斗、藁草履、薬研、火打石
戸田市立戸原小学校3年生	R5.2月	炭火アイロン、火熨斗、藁草履、薬研、火消し壺、腰節削り器、燃料（豆炭、木炭、練炭）

5 近隣学校との連携（アート作品展示）

市長公約の一環として、埼玉県立戸田かけはし高等特別支援学校の協力により、ロビーの吹抜け空間にアート作品を展示。

クリスマス
インスタレーション・アート

(R4.11/26~12/25)



バレンタインデー
インスタレーション・アート

(R5.1/24~2/15)



生徒の皆さんの手による
和紙を用いた折り染めで
構成された作品



6 彩湖自然学習センター25周年企画展

2022年6月1日に開館25周年を迎えた彩湖自然学習センターについて、郷土博物館にて25年間のあゆみのほか、彩湖周辺の自然を紹介する展示を実施。

1997年6月に開館以来、貯水池である彩湖をとりまく自然を活用した自然系学習施設として、自然体験の場を提供するかたちでの講座や、博学連携の一環としての3年生センター授業及びサイエンスサポートの様子を記録した当時の写真を展示した。

また、彩湖周辺の自然の紹介を写真のほか標本等で実物で行うなど、分かりやすく実施した。

企画展展示内容



館内展示



実物大写真

企画展名 第28回企画展「彩湖自然学習センター（みどりパル）の25年~みどりとともに~」

会期 令和4年9月3日（土）~10月30日（日）
49日間

場所 戸田市立郷土博物館 3階 特別展示室

入場者数 1,531人

彩湖自然学習センター（みどりパル）
キャラクター「カマリン」



月面模型



昆虫標本

7 3年生センター授業の再開

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和2年度から実施を見合わせていた「彩湖自然学習センターへの来館による授業」を3年ぶりに再開した。

【3年生センター授業実施内容】

- ・実施時期：令和4年8月26日（金）～10月12日（水）
- ・実施回数：上記期間中16日間 24回
- ・実施数：12校（市内小学校全校）44クラス
児童数 1,293人

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、今回初めて1回あたり2クラスまでの実施とし、3クラス以上の学校は当日の午前午後とするなど、全体の日程設定・職員配置のなかで人数制限を行った。

センター授業実施風景



8 近隣商業施設との連携

彩湖自然学習センターの広報及び自然学習の機会の提供の為、北戸田イオンでのパネル展示のほか、新規に戸田市と隣接しているララガーデン川口において、夏休み自由研究のアイデアを掲載したパネル展示を実施した。

イオン北戸田パネル展

ララガーデン川口展示

- ・実施時期：令和4年7月18日（金）～7月22日（水）
- ・実施時期：令和4年7月23日（土）～8月29日（月）
- ・場 所：イオン北戸田1階イベントスペース
- ・場 所：ララガーデン川口2階くまざわ書店前



令和5年度の新たな取組 (予定) について

- 1 水辺環境エコツアー（カヌーで野鳥観察）
- 2 サイエンスサポートプログラム

1 水辺環境エコツアー（カヌーで野鳥観察）

市長公約「水辺環境エコツアーの創設」の一環として、彩湖でカヌーを使用した野鳥観察会を実施予定。

カヌーで野鳥観察（イメージ）

- ・実施時期（予定）
- 第1回：令和5年5月
- 第2回：令和5年10月
- 場所：彩湖湖畔
- 時間：未定
- 参加人数・内容等：未定



2 サイエンスサポートプログラム

市長公約「サイエンスサポートプログラムの充実」に向けた取り組みとして、彩湖活用検討委員会を通じて学校と調整し、更なるプログラムの充実を図る。

出張授業事例1（小6）



内容：レプリカ作り
対象：小学校6年生

出張授業事例2（小3）



内容：虫のすみか
対象：小学校3年生

・実施時期及び内容：市内小中学校と調整 時間：未定 参加人数・内容等：未定
上記出張授業のほか、学校からの要望に応じた教材提供も随時実施予定